



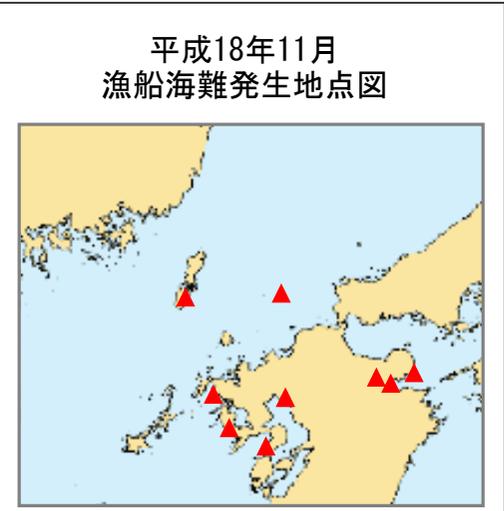
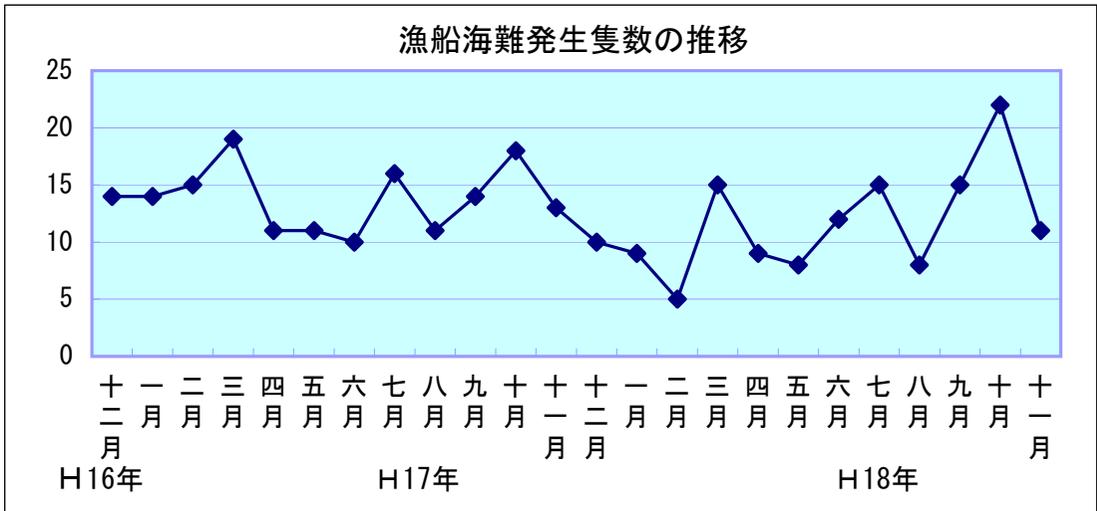
**漁船海難月報**  
 平成十八年十一月分  
 (速報)

第七管区海上保安本部

平成18年11月  
**合計11隻**

種類別	
衝突	7
乗揚	0
転覆	0
浸水	3
推進器障害	1
舵障害	0
機関故障	0
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航障害	0
安全障害	0
その他	0
11	
県別	
山口県	0
福岡県	4
佐賀県	0
長崎県	4
大分県	3

11月の漁船海難は10月に比べ22隻から11隻と**隻数は半減**しましたが、10月同様『**衝突**』海難が最も多く7隻!!!。うち5隻は『**見張り不十分**』が原因です。  
 上の写真は漁港出港時に防波堤に設置されている**テトラポット**に**衝突**し船首部が大破した漁船の状況です。乗組員2名は重症を負い、救急車で病院へ搬送されました。  
 この漁港は同船の母港で、港の状況は十二分に把握出来ているはずなのですが.....  
 『**見張りを怠っていた**』のでは、弁解の余地はありません!!!



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。